

2025-2026
週報



R | 会長 フランчесコ・アレツツォ
R | テーマ 『よいことのために手をとりあおう』

UNITE
FOR
GOOD

地区ガバナー 坂口 孝
地区スローガン 『ロータリアンは「行動人」でなければなりません。
皆さん、先ずは行動して下さい!』

国際ロータリー
第2570地区

狭山中央ロータリークラブ

会長 江原伸夫 会長エレクト 渡邊高治 副会長 沼崎正徳 幹事 小島美恵子

事務所 〒350-1305 狭山市入間川1-24-48
TEL: 04-2952-2277 FAX: 04-2952-2366
E-mail: schuohrc@p1.s-cat.ne.jp HP: https://www.schuohrc.org
例会場 ニックス 〒350-1305 狭山市入間川4-25-3 TEL: 04-2954-9595



[第3グループ 例会日: 入間 所沢 飯能 新所沢 日高 所沢西 新狭山 所沢東 入間南 狭山中央金]

第1412回 (8月8日) 例会の記録



2025年8月8日 2025-2026年度坂口孝ガバナー公式訪問 於)レストランニックス
新狭山ロータリークラブ・狭山中央ロータリークラブ

ガバナー懇談会

例会	開 会 点 鐘	新狭山RC会長 石川幸男
	齊 唱	国歌「君が代」 ロータリーソング「奉仕の理想」
	お 客 様 紹 介	新狭山RC 西澤長次
		国際ロータリー第2570地区 ガバナー 坂口孝様
		国際ロータリー第2570地区 第3グループガバナー補佐 高橋和男様
		国際ロータリー第2570地区 地区副幹事 小川修一郎様
	会 長 の 時 間	新狭山RC会長 石川幸男 / 狭山中央RC会長 江原伸夫
	会 務 報 告	新狭山RC幹事 脇博喜 / 狭山中央RC幹事 小島美恵子
	委 員 会 報 告	出席報告: 新狭山RC 西塚和音 / 狭山中央RC 若松泰誼
		ニコニコ報告: 新狭山RC 西塚和音 / 狭山中央RC 田端都女子
	ガバナー卓話	国際ロータリー第2570地区 ガバナー 坂口孝様
	閉 会 点 鐘	狭山中央RC会長 江原伸夫

クラブ協議会

会長の時間

新狭山RC <会長 石川幸男>



本日は、ガバナー公式訪問例会でございます。川越RCから、坂口孝ガバナー様、小川修一郎地区副幹事様、所沢西RCより、高橋和男ガバナー補佐様、ようこそ狭山にいらっしやいましてありがとうございます。本日はよろしくお願いします。

本日の「会長の時間」は、ロータリーの話をしようかと思いましたが、今日は8月8日、8のゾロ目の日であります。8という数字は大変縁起がいい数と言われておりますので、8に関する話をさせていただきたいと思います。

数字の8と聞くと、漢字の八からイメージされる通り、末広がり、幸運な数字、縁起が良い数字であると認識している方々も多いと思

います。8の形が、上から下に、現在から将来や未来ということで広がっていると。これが、永久的に発展、繁栄することを意味しているそうです。中国においては、日本以上に八という数字が好まれております。これは八の発音が「富」、発展を意味する「はつ」と書いて「パー」と発音されることに似ているとされているそうです。2008年度の北京オリンピックが、8月8日の夜の8時8分8秒に開会したことは有名な話です。車のナンバープレートも8は非常に人気があるようで、特に88は高額で取引されているそうです。また、電話番号や部屋の番号も8がつくものの人気が高く、さらに会社の開業日や建物の竣工式等各種のイベントは、8のつく日に執り行われたりしているそうであります。

因みに、米国や英国、フランスでは8ではなく7がラッキーナンバーとされております。

漢字の八はすべての側面ということを意味しているそうです。8を使用する慣用表現とその意味をいくつか紹介させていただきます。

八方美人…………… どこから見ても欠点のない美人

誰にでも如才なく振る舞う人

八方塞がり…………… どの方向方面にも障りがあって、何もできない状態

八つ当たり…………… 直接関係のない人を含めて、あらゆる方面に怒りをぶつけること

口八丁、手八丁… 八丁とは八つの道具を巧みに使いこなせるほど、いろいろなことが上手であること
これらの表現で使用されている「八」という漢字は、あらゆる方向から、すべての面からという意味合いを有しているそうです。古代日本においては、八は数が大きいことを指しておりまして、以下の表現で使用されております。

八雲…………… 幾重にも重なり合った雲のこと

八重桜…………… 花卉が何枚も重なっている桜の総称

八千代…………… 非常に長い年代

昔は1から順に数えていった時に、8以上を数える機会は限られていたそうです。これが、たくさんとか最大というような意味を有していて、縁起の良い数でもあり、さらにこれが整数と認識されていたようです。

8の数字を横にすると、無限大を意味します。無限大は英語でインフィニティです。

8月8日は、その漢字の形や読み方から多くの記念日に指定されており、日本記念日協会認定の記念日が一年中で3番目に多い日となっているそうです。

因みに最も多いのが10月10日、続いて11月11日だそうです。

今日を境に、狭山の2つのクラブが末広がりの発展をすることを願ってやみません。

狭山中央RC <会長 江原伸夫>



こんにちは。私は本年度狭山中央ロータリークラブの会長を務めさせていただきます江原伸夫と申します。

本日のガバナー公式訪問が、昨年同様、新狭山ロータリークラブの皆様と共に開催できますことを大変嬉しく思いますし、ご協力に感謝申し上げます。

坂口孝ガバナー、地区副幹事の小川修一郎様、お忙しい中お越しいただきありがとうございます。高橋ガバナー補佐におかれましては先週に引き続きお越しいただきありがとうございます。

狭山中央ロータリークラブは、「クラブ強化と活性化」のための行動として、会員増強に重点を置いています。昨年度からは以前に増

して商工会議所や青年会議所の現役、或いはOBの方々との交流の場も増えており、課題も見えつつあります。今年度も継続してそのような機会を設け、解決への道筋をつけていきたいと考えております。

本日も、狭山市の2クラブの会員の皆様と一緒にこの場に集まっております。
実会員数が年々減少していく中、会員増強という重点課題は共有していると思います。双方の情報交換の場も増やしていきたいと考えておりますので、皆様のご協力をよろしくお願いいたします。
会長の時間を終わります。ありがとうございました。

幹事報告

新狭山RC <幹事 脇博喜>

- 8月2日(土)「入間川の七夕まつり 能登半島豪雨災害募金活動」のご報告
12:00~15:00、新狭山RCクラブメンバー6~7名と西武文理高校のリーダーアクトクラブのメンバーで行い、69,145円が集まりました。近日中に狭山市へ寄付のお願いをする予定です。



狭山中央RC <幹事 小島美恵子>

- 理事会で「9・10月のプログラム」が承認されました。
- 尚寿会グループフリーマーケットの参加が決定しました。
日時：2025年10月18日(土) 10:00~13:30 (これまでより30分早い終了)
雨天中止
献品：後日社会奉仕委員会よりを献品のお願いをいたしますので、ご協力をお願いいたします。
- 家族同伴親睦旅行の日にちが決定しました。
日にち：11月15日(土)~16日(日)
交通手段：貸し切りバス
行先： 検討中
- R財団地区補助金の申請が承認されました。
金額：\$1,080
入金確認後、「狭山こども食堂(ひまわり倶楽部)支援プロジェクト」を実行していく予定です。
- 「狭山市中学生環境作文コンクール2025」を応援いたします。
作品審査・広告協賛など、皆様のご協力をお願いいたします。
- 事務局のコピー機について
現在使用のコピー機の部品が生産中止となり、今後故障した場合の部品交換ができなくなりました。
理事会で討議の結果、㈱ホワイトシステムズ提案のリース機を6年契約することにいたしました。
- 東美栄会員が米山記念奨学会に100,000円の個人寄付をされました。



出席報告

新狭山RC <西塚和音>

会員12名 出席者10名 欠席者2名 出席率83.33% (出席免除後の数値)

狭山中央RC <出席向上委員長 若松泰誼>

会員19名 出席者14名 欠席者5名 出席率82.35% (")



ガバナー卓話

国際ロータリー第2570地区
ガバナー
坂口 孝 様
(川越RC)



まず皆様にお詫びしなければなりません。6月に入ってRIの会長エレクトが辞めてしまいました。6月というと、会長・幹事さんともに次年度に向けての準備が大変なところ、そして事務局の皆さんも、年度事業計画書を作らないと間に合わない時期という、大変な時にご迷惑をかけてしまいました。誠に申し訳ございませんでした。

一週間くらいでなんとか後任は決まりました。

フランチェスコ・アレツォ新会長でございますが、この方はイタリア・シチリアの方です。シチリアというと、我々はどうしてもマフィアを連想してしまいましたが、全く関係はございません。ご安心ください。

フランチェスコ・アレツォ新会長はナイトの称号を持っていられとても素晴らしい方だそうです。残念ながらまだお会いしたことがないので、人となりをお伝えできないのが大変残念なところでございます。

RI会長メッセージは、前任者とほとんど変わりません。「革新 継続性 パートナースhip」と言ったのが前任者。そしてアレツォ会長は「友情 信頼 パートナースhip」。ただ中身を見ると、やはり会員増強をお願いしたいようでございます。確かに国際ロータリーは毎年約1万人が減少しているというところでございます。前々年度のデータですと、15万人が新会員として迎えられた全世界です。これは1クラブではなく全世界で15万人でございます。ただ、退会されたのも16万人いました。これが毎年繰り返されているというところです。

私が今年度是非皆さんをお願いしたいのが「クラブの活性化」ですが、クラブが活性化されれば、退会する人が少なくなるのではないかと思います。

クラブの活性化、強いクラブとは何かを自分なりに6つ考えてまいりました。

これは、あくまで参考として皆様にお伝えしたいので、是非クラブ会長・幹事・会員の皆様には、クラブ協議会で話し合っていたいただきたいと思います。

I 素晴らしい人材を多く育てることができるクラブ

選ばれて入られた方、地域のリーダーの方ですので、高い資質はあるかもしれませんが、そういう意味ではありません。ロータリアンとして素晴らしい人材を育てていただきたいということです。

II 会員の年齢バランス

会員の年齢バランスと入会年数のバランスが整っているクラブ。

私たちのような団体は、若い会員ばかりだと教えてくれる人がいません。ロータリーとはなんぞやというノウハウを教えてあげるのがご長老、老壮青で言えば「老」の役目で、その間に入って橋渡しをするのが「壮」です。老壮青が揃えば盤石です。強いクラブになると名が馳せますから入会数が増えます。

III ロータリーは明るく活気に満ちた雰囲気があるクラブ

ロータリーは楽しくなくてはなりません。楽しく明るい雰囲気のあるロータリーを作っていただきたい。もともとロータリーはサロンのな意味合いで設立された団体ですから、「楽しむ」「会員が仲良くする」というのが基本だと思います。

IV 地域社会から尊敬されるクラブ

地域社会から「ロータリーって何?」「暇な年寄りが集まって昼飯食いに行くところ?」などと言われるようではダメです。実を言うと、私が入った頃（20数年前）ですが、「ロータリーに入ったの? ああいう金持ちの暇な人がいると大変だろう?」なんてよく言われていました。しかし、実際に入ってみると全然違いました。

ロータリーはこういうところなのだと地域社会に知ってもらい、そして尊敬されなくてはなりません。

それにはいろいろな方法があると思います。例えば、ある事業をするのに、会員だけでやろうとすると限られたことしかできません。なので、地域の団体と組んでやってください。資金が足りなければ、グローバル補助金を使ってください。我々の資金を地域に還元すればそこからまたお金が生まれます。人とのつながりもできます。そういった形で是非地域社会から尊敬されてください。

V 会員にロータリーの学習の場を常に提供できるクラブ

ロータリーの研修をしてください。こちらにはご長老がたくさんいらっしゃいますので、アドバンテージがあります。ご長老とたくさんお話をし、そしていろいろな質問をしてください。

VI 歴史と伝統を引き継ぎながら、こだわりすぎない

こだわりすぎるとガラパゴス化してしまいます。新しいものを受け入れなくなってしまうのです。私たちは伝統と歴史を守っているのだと言っていることが、かえって後退してしまっているのです。ここでご長老にお願いしたいのが、若い方々はいろいろ勉強しております。そして時代は大きく変わっております。そのことをご理解いただきたい。そして新しいことに挑戦してください。

私は以前、こう言われたことがあります。

それは、『源流の会』というロータリーを研究し尽くしている会がありまして、そのご長老の一人でした。「坂口、今度ガバナーをやるなら一つだけ考えてみなさい。株主総会みたいな例会を毎回開いているのは日本だけだ。もっと世界を見てみなさい。」と。変えることがよいことではありませんが、変えていく必要があれば、躊躇せずに変えていただきたい。

ロータリーはクラブが主体です。標準ロータリークラブ定款、国際ロータリー定款、国際ロータリー細則、この3つに反していなければ、何をやってもいいのです。例会の自由度はありますし、行動を制限することは国際ロータリーとしてはないのです。

最後にもう一つ。狭山中央RCでは、CLPを導入していただいたということで、お礼申し上げます。

CLPとはクラブリーダーシッププランと言い、小さいクラブのためにできた組織運営です。

五大奉仕というものがあり、その5つだけやればロータリーは完結するということでございますが、今は若干変わってきておりまして、クラブ定款の第3条に「クラブの目的」というのがあります。

- a 「ロータリーの目的」の達成を目指すこと
- b 五大奉仕部門に基づいて成果あふれる奉仕プロジェクトを実施すること
- c 会員増強を通じてロータリーの発展に寄与すること
- d ロータリー財団を支援すること
- e クラブレベルを超えたリーダーを育成すること

これらは、CLPを導入していると小さいクラブでも簡単に実行できます。なので、新狭山RCも是非やっていただきますようお願いいたします。

.....クラブ協議会.....

司会進行役 <新狭山RC 西澤長次>



【テーマ】

1. クラブの現況報告
2. 会員増強・運営面での課題と改善点の共有
3. 将来の計画、戦略計画や3-year rolling goals(3年間の目標と計画)について

新狭山RC会長 石川幸男

- 会員数の推移
1987年5月に28名で設立され、設立10年度目には会員数が過去最大の53名に達しました。しかし、11年度目から会員数が減少し始め、この傾向は現在まで続いています。
20年度目には30名、翌21年度目には28名と30名を割り込みました。27年度目には20名を割り込み17名となり、昨年度（第38年度）は14名でした。
今年度（第39年度）はチャーターメンバー1名が退会し、合計12名と、会員減少に歯止めがかかっていない状況です。
新入会員は相当数いるものの、退会者数がそれを上回っており、退会理由のほとんどは、高齢化に伴う健康上の問題です。
- 会員数の現況

現在の会員構成は以下の通りです。平均年齢は約65.5歳です。

年齢分布は40代2名、50代3名、60代3名、70代3名、80代と90代が各1名で、少数ではあるものの比較的年齢層のバランスは取れていると認識しています。

過去に女性会員は在籍していましたが、直近5年以上は入会者がおらず、現在も在籍していません。

- 会員増強・運営面での課題
課題は会員増強に尽きると思っています。しかしながら、女性会員や若い会員等を増やすべく、毎年のように親睦活動を行っているものの、なかなか入会に至らないのが実状です。
会員数が少なくなると運営が厳しくなります。やみくもに会費の増額はできませんので、なるべく質を抑えて運営せざるを得ないのが実状です。
- 将来の計画、戦略計画や3-year rolling goals
現状を打開するためには、最低でも会員数を20名に増強したいというのが当面の課題だと思っております。
年間2名から3名の会員増強をなんとかして実現させ、3年後会員数20名超に復活させることを目指して、現会員全員で協力し合って行動することが大事だと思っております。

狭山中央RC会長 江原伸夫

- 会員数の推移と現状
狭山中央RC： 1993年5月1日の設立当初は37名でした。その後、大幅な増減を経て、現在は19名まで減少しており、発足時から18名の純減となります。
会員の年齢構成は高齢化が進んでおり、40代1名、50代3名、60代は不在、70代10名、80代5名です。このため、クラブとして計画を実行に移すことが困難な状況にあると認識しています。
狭山市内2RC： かつて百数十名いた会員は、現在 狭山中央（19名）と新狭山（12名）の2クラブ合計で31名となり、最盛期の4分の1以下にまで落ち込んでいます。
- 会員減少の背景
高齢を理由とする退会のほか、一時的にクラブを離れて外から見てみたいという理由で休会しているメンバーも存在します。
休会中のメンバーの中には、異業種交流の楽しさを理由に復帰したい意向を持つ者もありますが、すぐに戻れない状況であると報告されています。
- クラブ内の関係性
会員数が少ない一方で、メンバー同士の触れ合いや、相談事に親身に寄り添う仲間意識は非常に強いという利点があります。
現会員は高齢者が多いものの非常に活発で、外部での会合も頻繁に開かれており、新狭山ロータリークラブの会員とも交流があるようです。
行動面での難しさは感じていないものの、運営面に苦慮しており、次年度の会長エレクトも交え、新狭山ロータリークラブからの助言も得ながら進めていきたいと考えています。
- 新規会員獲得の障壁
クラブが抱える最大の課題は会員増強です。
商工会議所や青年会議所の若手経営者などに入会を働きかけていますが、入会には至っていません。
候補者からは、市内に昼例会のクラブと夜例会のクラブが2つ存在することが、「どちらかを選ぶと角が立つ」という心理的障壁になっており、「クラブが一つになれば入りやすい」との声が上がっています。
- クラブ間の連携
昨年から新狭山ロータリークラブと共同で、狭山市の商工会や青年会議所の方々との交流会を開催しています。懇親の場は盛り上がるものの、入会の具体的な話になると進展しない状況が続いています。
- 将来の計画と提言
どうしたらこの狭山市がもっと元気になってくるか、狭山市のロータリーがどういうふうにあるべきかを、新狭山RCの皆様と共有して進めていく必要があると考えています。
それには現会員全員での協力が不可欠です。他クラブの事例を参考に、青年会議所や商工会議所青年部のOB、金融機関関係者など、各会員のネットワークを活かして入会を促すことが必要だと考えています。

坂口孝ガバナーからの所感と提言

所感

- ロータリーにおける親睦とは、クラブ例会に参加することであり、ゴルフや飲み会などの活動は例会参加を促す補助的な活動と位置づけるべきであると強調されました。
若い世代（特に50代以下）は、単なる親睦活動だけでなく、会費に見合う価値として、異業種交流を通じた学びや自己成長を求めていると指摘されました。
ロータリーを「人を作る団体」と捉え、例会で得た知識を地域社会への貢献に活かしたいと考えています。
例会そのものだけでなく、例会開始前の30分と終了後の30分を活用し、会員同士が意見交換（キャッチボール）できる「学びの場」を創出することが重要であると提言されました。これにより、会員の満足度とクラブの活性化が期待できます。
- 会員増強のような複雑な課題は、1年で解決するのは困難であるため、ロータリーの「継続性のある単年度」という考え方にに基づき、長期的な視点での取り組みが不可欠であると述べられました。
- 会長、次期会長（エレクト）、次々期会長（ノミニ）が連携し、3年から5年といった長期的な視点で計画を立て、継続的に取り組むべきである「スリーアローリングゴールズ」の重要性が強調されました。これは、ガバナーノミニ、エレクトノミニが3年間で引き継ぎを行い、地区の将来像を描きながら役割を果たすというものです。
- クラブが主体であるというロータリーの原則を維持しつつ、長期的な視点で会員増強に取り組むことが求められています。



未解決事項とリスク

- 会員数の減少に歯止めがかかっておらず、このままではクラブ運営がさらに厳しくなるリスクがあります。
- 2年以上新入会員がおらず、親睦活動などの会員増強策が具体的な成果に結びついていません。
- 会員数の減少により、クラブ運営の質を維持することが困難になっています。
- 会員増強に向け、市内の2つのクラブを統合すべきか、あるいは現状のまま連携を強化すべきか、具体的な方針が定まっていない。
- 商工会議所や青年会議所のメンバーを効果的に入会へ導くための具体的な戦略が確立されていない。
- 会員の高齢化が進行しており、クラブの活動実行力が低下するリスクがある。
- 2つのクラブが並立している現状が、新規会員候補者にとって入会の心理的障壁となっている。

AI提案

- AIが分析した結果、会議で結論が出なかった、あるいは具体的なアクションが不明確な課題は以下の通りです。
 - クラブ存続に関わる運営基盤の危機：
会員数の継続的な減少が、会費収入の減少と会員の高齢化を直接的に引き起こしており、クラブの運営基盤そのものを揺るがす深刻なリスクとなっています。このままでは、計画した事業の実行が困難になるだけでなく、クラブの存続自体が危ぶまれる最重要課題です。
 - 実効性のある新規会員獲得戦略の欠如：
従来の会員増強策が成果を出していない現状認識はあるものの、それに代わる具体的で効果的な新規会員獲得戦略が策定されていません。特に、若年層や女性といった新たな層を獲得するための行動計画や、3～5年先を見据えた中長期的な計画が全く立てられておらず、議論が停滞しています。
 - 組織構造に関する意思決定の停滞：
市内に2つのクラブが存在することが新規会員の獲得障壁になっているという問題に対し、クラブを統合するのか、あるいは連携を強化するのかという根本的な方針が定まっていません。この組織構造の問題が未解決であることが、効果的な会員増強活動を進める上での大きな足かせとなっています。

例会前、坂口孝ガバナー、高橋和男ガバナー補佐、小川修一郎地区副幹事、新狭山RC 石川幸男会長・脇博喜幹事、狭山中央RC 江原伸夫会長・小島美恵子幹事、入会3～5年未満の狭山中央RC 小田美津子会員、合計8名で和やかな雰囲気の中で懇談会が行われました。

ニコニコボックス

狭山中央RC <副SAA 田端都女子>

- 江原会員 国際ロータリー第2570地区ガバナー坂口孝様、第3グループガバナー補佐高橋和男様、地区副幹事小川修一郎(川越RC)様、本日はお忙しいなか新狭山ロータリークラブ、狭山中央ロータリークラブ合同例会にお越しいただきありがとうございます。御指導の程宜しく願いいたします。
- 小島会員 第2570地区ガバナー坂口孝様、第3グループガバナー補佐高橋和男様、第2570地区地区副幹事小川修一郎様、本日はようこそおいでいただきました。ご指導宜しく願い申し上げます。
- 東会員 本日の例会はかつてのにぎわいが戻ったようです。狭山ロータリークラブから生まれた新狭山と狭山中央の「兄弟」が一堂に集った楽しい夜です。坂口孝ガバナー、これが狭山のロータリークラブです。
- 小林会員 本日は、坂口ガバナー、高橋ガバナー補佐、ようこそお越し頂きました。暑い暑い日が続いております。今後体調を崩すのではないかと、私自身心配でなりません。気をしっかり持って過ごす事を致します。
- 宮岡会員 坂口ガバナーにはようこそお出で下さいました。よろしくお願い致します。
- 清水(武)会員 国際ロータリー第2570地区坂口孝ガバナー、第3グループ高橋和男ガバナー補佐、ようこそ。ガバナー公式訪問例会に当たりよろしく御指導のほどお願い申し上げます。
- 田端会員 国際ロータリー第2570地区ガバナー坂口孝様、国際ロータリー第2570地区第3グループガバナー補佐高橋和男様、国際ロータリー第2570地区地区副幹事小川修一郎様、合同例会にお越し頂きありがとうございます。今後共ご指導の程、宜敷くお願い申し上げます。
- 若松会員 本日は第2570地区ガバナー坂口孝様、ようこそいらっしゃいました。ご指導の程宜しくお願い致します。
- 渡邊会員 国際ロータリー第2570地区ガバナー坂口孝様、第3グループガバナー補佐高橋和男様、地区副幹事小川修一郎様、お忙しい中、お越し頂き有難うございます。本日のガバナー公式訪問、ご指導のほど宜しくお願い致します。

次回例会予定

8月29日(金)	例会取り止め
9月5日(金)	通常例会 第2福SAA: 高田会員 若松会員 卓話: ササキマキ様
9月12日(金)	通常例会 第2福SAA: 東会員 寶積会員 会員卓話: 栗原成実会員

